

## 1 給食が毎日!

年少さんも1学期から給食スタートで、2学期からは週5給食。  
年中・年長さんは完全週5給食で、短時間パートも可能です!

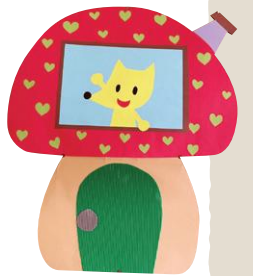
以前の幼稚園は、週3回の午後保育の日は「お弁当」でしたが、今は小・中学校と同じ献立の「給食」になっています! 朝の支度が楽になったのはもちろん、食のお悩みがあっても大丈夫。お友達や先生と一緒に食べる給食だと、苦手なものも食べられちゃうから不思議です。年少さんも1学期から給食がスタートし、2学期から、全学年完全週5給食になります! 「お迎えが早い」と幼稚園を敬遠されていたお母さん、降園時間が伸びることで母にとっても家事がスムーズになり育児のメリハリができます。美容院やリフレッシュ、短時間のパートに行くことだってできますよ。

## 2 保育料の無償化

2019年10月より幼児教育の無償化がスタート。  
年間62,400円がなくなり、家計が助かる!

2019年10月1日より世帯の所得額にかかわらず、幼稚園、保育所、認定こども園等を利用する3歳から5歳までのすべての子供たちの利用料が無償化となりました。無償化後も、学年費・給食費などは、引き続き保護者の負担になります。

月額5,200円×12ヵ月=62,400円。保育料の負担は、家計にとって決して小さいものではありません。それが、無償化されることはとてもありがたいことですね。



## 3 預かり保育スタート

預かり(延長)保育を1回400円で  
年間55回まで利用できます♪

笠岡市内の幼稚園で続々始まっている「預かり保育」ですが、大井幼稚園でもスタートしていて、最長17時まで預かってもらえます。『園児の兄弟が入院した場合』も、月の利用回数の規制なく続けて利用できるようになりました。子どもたちを過ごし慣れた安心できる環境で見てもらえるのでありがたいです。事情がある場合は、利用の幅が広がります。



## 4 地域で育てる

地域との交流で斜めの繋がりがガッチリ。

大井幼稚園は世代間交流も活発で、多様な年齢層の方と触れあい文化を学ばせていただき、核家族でも安心して子育てをさせてもらえます。ご自宅の畑にご招待いただいたり、柏餅と一緒に丸めて蒸して食べさせたりしてくださいました。近所の春日神社では、秋祭り前に杵と臼でお餅つきと一緒にさせていただきました。家庭ではなかなかできない体験、ありがたいですね♡ また、大井地区の社会福祉協議会主催のミニキャンプや伝承遊びやクリスマス会では、地域の方から自分の子や孫やひ孫のように可愛がっていただいています。

柏餅はこうやって丸めて作るんでえ〜



大井幼稚園の  
先輩ママ直伝

2020年度

# 幼稚園生活のすゝめ

もしかして…「幼稚園って大変そう」って思われていますか? いやいや、親子通園やお弁当がなくなり、給食や預かり保育がスタートし、数年前とは随分変わっていますよ! 保護者目線で、「幼稚園を選んでよかった!」と思えるポイントをたくさんお伝えします!

## 5 大井小・若竹保との交流

園外のお友達との関わりで、スムーズに小学校へ



小学生ってカッコいいなあ〜

大井幼稚園では次にステップアップする大井小学校との交流も大切にしている、小学校行事の学芸会やオープンスクールの見学をさせてもらったり、夏には小学校のプールを利用させてもらったりしています。私立の若竹保育園にも年に2回行き来し、同じ西中学区である今井幼稚園や笠岡幼稚園との交流もあります。ワクワクと期待を胸に、子どもたちは小学校に上がる意識を育み心構えもさせていただいています。

## 7 先生との繋がり

たっぷりのコミュニケーションで  
保護者と先生方が子どものために一致団結。

ちょっと咳が出るんで様子みてください…



幼稚園の魅力の3本の指に入るおすすめポイント! それは子どもの送迎や降園後の園庭開放の時間などに、先生といろんなお話ができることです! その日の園での活動や遊んだことはもちろん、課題も含めた子どもの日々の様子や、良いところをたくさん見つけてくださり、それにまつわる笑いあり涙ありのエピソードをしっかりと伝えてくださいます♡

担任の先生との交流は、安心感を育み、通っている園児のことだけでなく、卒業生や下にいる兄弟のことなど、まるごと温かく受け入れ相談に乗ってください。特に一人目の子育ては親も子もすべてが初めてで、いろんな不安がありますよね。幼稚園での先生との交流は『母の安全基地』と言っても過言ではありません!!! 先生の声かけでいろんな気付きが生まれ、肩の荷が下りますよ☆ また園長先生や担任の先生のお便りは、様々な幼稚園生活の様子が伺えて、毎号とっても楽しみです☆ 子どものことが大好きなお母さんも、子育てに自信がないお母さんも安心して通園してくださいね♡

## 6 PTA行事について

実際は『忙しそうだけど、大変ではない』です。

幼稚園と言えば『PTA行事』が気になりますよね! 毎年アンケートで意見を積み、PTA三役や先生方と話し合っ改善され、工夫を凝らしています。お互いのできるときにできることを、助け合いながら、そして何より子どもも親も楽しみながらPTA活動を楽しんでいます☆ 幼稚園で仲良くなったママ友は小学校に上がっても、子どもの成長や学校のことお友達のことなど相談しやすく、強い絆を育んでくれますよ。また、PTA行事は子どもの成長を傍らで見守れます。今しかないかわいらしい姿がみられる貴重な時間です。

